



カンボジア代表
HENG Bolina (ヘイン・ボリナ)
 BVS Engineering Co.,Ltd. Director
 Assistant to The Deputy Director General, Ministry of Interior

LOKTA 住田、会いたいです
 小林先生から電話がかかってきたときは信じられませんでした。2004年に日本に留学していた時、父が亡くなって以来、とても悲しいニュースでした。私はまだ信じられません。小林先生と私は自分で信じられなかったので電話で泣きました。私たちがどれほど悲しいかを言うことも、説明することもできません。すぐに受け入れるのは非現実的です。とても健康だった LOKTA がこんなに早く私たちのものを去ったとは信じられません。私は本当に LOKTA の笑顔をもう一度見たかったです。
 私にとって、住田先生は私の 2 番目の父親のようです。あなたは私にたくさん教えてくれました。あなたはいつも私と私の家族をよく助けてくれました。私はあなたを知ってから、約 10 年間あなたのために働くことができたのはとても幸せです。今までで最も美しい時間の 1 つです。

私の子供にとって、あなたはいつも祖父のようで、あなたのことをとても好きです。あなたが訪問したときはいつも一緒に遊んでいました。子供たちは、LOKTA の日本の家を本当に訪問したいと思っていました。3 月に行く予定でしたが、行けませんでした。Covid-19 のせいで、それはとても悲しかったです。私がずっとあなたの顔、声そして笑顔がずっと覚えていることをあなたには知っています。

カンボジアの人々は、LOKTA 住田がここ 20 年以上に渡りあなたの親切な心で何をしてくれたのかを常に思い出しています。カンボジアへのあなたの愛は、とても言葉では表現できません。私たちは永遠にあなたを覚えています。
 小林先生と私は、カンボジアでの活動を頑張っていきたいと思えます。癒された LOKTA 住田、のんびり休んでください。

あなたは私が今までで知った中で最高の日本人です。あなたはいつも私の心の中にいます。私たちは本当にたくさんの良い思い出と一緒に過ごしたので、私はそれを決して忘れません。本当に次の人生があれば、またお会いしたいです。

<追記>
 3月20日に電話で受け取った住田先生からの最後のメッセージです。「スレイビボク中学校の先生方に伝えてください。早く高校教員の資格を取って、昨年11月に開校したスレイビボク高校を苦々自身の手で教えることができるように頑張ってください。お願いします。」

SSFC Staff

弁護士・通訳
KENG Socheat (ケン・ソチェット)



住田先生へ
 先生、お久しぶりです！
 お元気でしょうか？
 私たちと別れて、新しい世界の天国の生活はどうでしょうか？相変わらず、活躍して楽しく過ごしていますか？
 僕は元気にしています。先生がずっと応援して頂いた夢が叶えられて、その夢を生かして、毎日忙しいです。

本当に直接お礼の言葉も含めて、いろいろ報告と今後のことも話したいのですが、このメッセージを通して、きっと僕の心の声が届くだろうと信じています。

いつも元気で活発に、活躍していた先生だったのに、再び顔会わせられないことになるなんて、最初聞いた時は、本当に僕の心は受け取れませんでした。

先生はカンボジアの子供たちのために、カンボジアの教育のために、自分の国のように数えられないほど、とても頑張ってくださいました。先生と出会ってから今まで、本当に暖かいいろいろ教えてもらった。僕の夢が叶えられるように、心強く応援して頂きました。先生の心に対して、言うほどの言葉がお伝え切れないのですが、今まで先生が応援してくださったことをカンボジアのために、家族のために、これからももっと活躍して行きます。そして、先生がまだ考えている社会貢献の活動のことも小林先生とボリナさんと協力して続けてやりますので、ご心配しないでください。

カンボジアにいる多くの子供たちもみんな同じ気持ちです。本当に天国で楽しく過ごしてください。私たちはずっと先生のことを心の中に覚えていきます。これからもまたカンボジアの現状のことをお伝えしますので、楽しみにしてください。本当にありがとうございました！

ソチェットより



ハンチュンナロン教育大臣と シェムリアップ州教育局長と シェムリアップ州パッコン郡教育局にて コンポンチュナン州教育局にて



2018.09



2019.11.5



SSFC 代表理事 **小林ふじ子**
 「俺の子供時代は、終戦直後で食べるものもなく何時も腹を空かせていたんだよ。カンボジアに教育支援をするか行って来い」と言われて出かけていったら、そこにはその時の俺がいっぱいいいたんだ。この子たちに腹いっぱい飯を食わせて、学校に通わせて勉強をさせてやりたいと思った。「カンボジアへの支援の熱意はどこからくるのかを伺ったときの住田先生の言葉です。その言葉に心を動かされて、住田先生と一緒に活動を約20年になりました。
 教員に授業を指導してほしいと、パットンバン州のワットタム中学校の校長先生から住田先生に要請があったことが、SSFC 設立のきっかけでした。SSFC を2017年4月19日に設立して、まだ3年に過ぎませんが、既に SSFC の活動は軌道に乗り始め、手ごたえを感じています。カンボジアから成田空港に戻ると、いつも、住田先生は「疲れるけどやりがいがあるな。今回も有難う」とおっしゃっていました。
 「[よにゆむ通信]」の次の号を、急遽された住田先生の追悼特集にしたいと、カンボジアのボリナさんに連絡したところ、先生への追悼の言葉を多くの方々からいただくことができました。皆様の言葉を読み、住田先生の遺志が生きていることを実感します。
 私たち SSFC は、故住田平吉代表理事の意志を引き継ぎ、設立時の思いを忘れずに、これからも活動を続けてまいります。改めて、今後とも協力をお願い申し上げます。本追悼特集の発行にあたり、言葉を寄せていただいた皆様、また編集及びクメール語からの翻訳にご協力いただいた皆様に、心から御礼を申し上げます。

クメール語翻訳：HENG Bolina (ヘイン・ボリナ)



2018.4.24
 パットンバン州
 ワットタム中学校元校長先生と

- ◇ ご支援をお願いいたします ◇
- 教育環境を整え、貧しい子に教育の機会を提供し、先生方の指導力を向上するお手伝いをしています。SSFC の活動へのご支援をお願いいたします。寄附金のお振込みは、右記からお願いいたします。
- 三菱UFJ銀行 神保町支店
 口座番号 (普) 0968555
- ゆうちょ銀行 00110-2-767497
 口座名：公益社団法人 SSFカンボジア

詳しい解説・近況報告はSSFCホームページに掲載 (ホームページ: <http://www.ssfc.or.jp/>) しております。ぜひご覧ください。右のQRコードからもアクセスできます。
 お問い合わせは、TEL: 03-6272-5717 FAX: 03-3511-5019 E-mail: info@ssfc.or.jp
 ※活動内容の報告 (バックナンバー) はホームページ「よにゆむ通信」にも掲載されていますので、ぜひご覧ください。

